

たべて、参加して、もらった 第4回花和収穫まつり開く



袋いっぱい入れる野菜詰め放題

8月27日、「2008北海道洞爺湖サミット開催決定

第4回とうや湖町花和収穫まつり」が、サミット会場の麓レクシルファーム特設会場で開かれました。

残暑が厳しい中、町民や行楽客など延べ1,000人以上が、バーベキューなどで、楽しい1日を過ごしました。

今年も、牛乳早飲み大会、ピーマンばらまき、セロリーパランスなど趣向凝らした企画に大いに盛り上がり、野菜詰め放題

では、目当ての野菜の競争奪戦が繰り広げられました。

収穫まつりの目玉企画としてすっかり定着した牧草ロール大会では、子ども用約150kg、大人用約500kgの牧草ロールを悪戦苦闘しながら3人ががりで転がし、ゴールを目指しました。

会場には、花和産の野菜なども格安で販売され、安くて、新鮮で安全な野菜に、来場者も足を止めて買い求めていました。

箱根町 三豊市の生徒児童ら 当町を訪問し交流を深める

姉妹都市と友好都市として交流を深めている、箱根町と三豊市から生徒、児童らが当町を訪れ、地元生徒らと絆を深めました。

三豊市からは、「第14回ふるさと・ふれあい・フレンドリーツアー」で、児童11人、引率者3人の合計14人が来町。

7月27日から30日までの3泊4日の日程で、西山火口の散策、ビクターセンターなどの施設見学や力ヌー体験やじゃがいも堀など盛りだくさんのメニューを体験しました。

一方箱根町の「中学生親善訪問使節団」も、8月1日から2



じゃがいも掘りを体験する三豊市の児童ら

泊3日の日程で当町を訪れました。

訪問団は、箱根の中学生8人と引率者3人の合計11人。

午後には到着した一行を向かえて歓迎式が行われ、箱根明星中の遠藤慶二郎君が「洞爺湖町の素晴らしさを知り、よい思い出をたくさんつくりたい」と決意を述べました。

一行は、金比羅火口災害遺構見学や洞爺湖の湖上遊覧、北海道洞爺湖サミット会場になるザ・ウインザーホテル洞爺の見学などを行い、友情を深め箱根町に戻りました。



町職員に出迎えられる箱根町の中学生